

【資料2】 説明および同意に関する文書

1. 研究タイトル

資格活動手当制度のアップデートに関する調査研究

本研究は平成医療福祉グループ総合研究所倫理審査委員会の許可を得て実施されます(承認番号:20250203)

2. 研究責任者

池村 健(リハビリテーション本部長)

3. 意見収集および研究の目的

- a. 現行制度が、職員の資格取得モチベーション向上、専門性向上、及びリハビリテーションの質の向上にどの程度寄与しているかを評価する。
- b. 職員の資格取得に関する現在の意識、動機付け要因、および阻害要因を明らかにする。
- c. 現行制度に対する満足度、問題点、および改善要望(対象資格、手当額、支給条件、申請プロセス等)を具体的に把握する。
- d. 上記を通じて得られた知見に基づき、患者さん、利用者さんのために活かせる効果的な資格手当制度への改定案を作成するための基礎資料を得る。

4. 意見収集および研究の背景

働き方改革や多様性の尊重などが謳われる近年、医療現場に従事する医師・コメディカルスタッフにおいても、専門職としての自己研鑽の在り方や、仕事への向き合い方に変化が起こっていると推察される。当部においては、2017年に初めて療法士への各種資格手当制度が導入された。本制度の開始から約8年が経過し、この間資格保有者は毎年増加していると言えるものの、ここ1~2年の増加率は「低迷」と言わざるを得ない状況にある。我が国における仕事への価値観に新しい流れが生じ始めた現在、療法士の資格取得に対する意識、現行制度への評価、今後の要望等を多角的に把握し、得た知見を参考に現行の本制度を見直し、多様な価値観を持つ職員にとってより魅力的な、新たなステージにふさわしい形にする必要があると考える。

5. 研究の方法

質問紙調査を用いた横断的研究

「回答フォーム」を通じてご回答していただきます。

a. 研究対象者

- i. 平成医療福祉グループの病院に所属する理学療法士、作業療法士、言語聴覚士
- ii. i の国家資格を取得して満2年が経過している職員

※ 資格手当制度の対象となる資格を取得することが可能となる経験年数を満たすため

b. 研究対象機関

- i. 平成医療福祉グループ全病院および全施設のリハビリテーション部

c. アンケート内容

- i. 基本情報(年齢、性別、職種、経験年数など)
ii. 資格手当制度に対する意見(総合的な満足度、要望など)
iii. 資格取得に関する意見(動機づけ、疎外因子など)
iv. ワークライフバランスやキャリアに関する意見

d. 回答期間

- i. 2026年1月10日 ~ 2026年2月28日

e. 研究期間

- i. 2026年1月10日 ~ 2027年12月31日

6. 研究に参加するメリット・リスク

- a. 本研究の結果は、リハビリテーション職の職場環境の改善や、職員個人のキャリアマネジメント戦略の向上に貢献する可能性があります。
b. 研究参加は自由であり、アンケートに回答しない場合や、途中で辞退された場合も不利益は一切生じません。
c. アンケートの回答には15分程度の時間を要します。

7. プライバシー保護とデータ管理

- a. 回答は匿名であり、個人を特定する情報は収集しません。
b. 収集したデータは今後の資格手当制度の更新に活かすことが主目的であるためリハビリテーション部のエリア部長、各病院リハ部長等が確認することがあります。確認にあたっては、個人が特定されないよう統合・加工したうえで集計した情報のみを共有し、個別の回答が開示されることはありません。なお、本調査結果は人事評価や処遇には一切利用しません。
c. データはセキュリティが確保されたクラウド上に保存し、研究終了後5年間適切に管理した後、完全に削除されます。
d. 研究結果は、学会発表や論文として公表する可能性がありますが、個人を特定できる情報は一切公表されません。

8. 研究に関する問い合わせ・相談窓口

- a. 本研究に関するご質問やご不明点がございましたら、以下までお問い合わせください。

研究責任者:リハビリテーション本部

(博愛記念病院リハビリテーション部) 池村 健

連絡先:088-669-2166

9. 同意の確認

本研究の説明を理解し、研究への参加に同意される場合は、アンケートに回答することで同意の意思を示したものとします。本研究では、書面での同意書の提出は不要です。

10. 回答フォーム

